

はじめに ①地形 ③旧版地図・地盤の揺れやすさ評価 ②土地条件図 標高 中央総合病院しむらさかうえ 更新世段丘 揺れやすさ評価 清水地区の地域特性について、地盤、建物、 凹地、浅い谷 人口属性の分布を地図にあらわしました。こ 盛土地•埋立地 やや大 れらの特徴を表面の地図で確認して、被害イ 切土地 メージを考える参考にしてください。 ·赤羽 山地斜面等 評価対象外 山地斜面等 (地域の被害想定図の作成例) 赤羽商高 もとはすぬま 大原町 22m 前野町1 ・ 選出 上豊島工商 ⊗ 富士見町 いたばしほんちょう 富士見病院型 富士見病院ூ 清水地区の標高は、出井川(暗渠)周辺の16m~地区南側の28 武蔵野台地である更新世段丘が広がっており、その中を盛土、埋 段丘の揺れやすさは「中」。 立てした荒川低地が縫うように入り込む。 mに及ぶ。 ・ 盛土地及び埋立地は揺れやすさは「大」。 • 両者の間に、浅い谷や山地斜面、切土地が見られる。 • 凹地・浅い谷や切土地の揺れやすさは「やや大」。 ④土地利用-都市基盤 ⑤土地利用-用途地域 ⑥建物属性-建物用途 ⑦建物属性-建物構造 ■ 公共・公益施設 ■ 耐火構造 第一種住居地域 ■ 商業・業務建物 ■ 準耐火造 近隣商業地域 ■ 住商併用建物 ─ 防火造 商業地域 独立住宅 ■ 木造 準工·特 準工業地域(第二種特別工業地区) 集合住宅 準工 準工業地域 専用工場 住居併用工場 □ 倉庫運輸関係 ?40号線 **一**板橋本町駅 幹線道路(中山道、首都高速5号線)と、鉄道(都営三田線)が 地区のほとんどが準工業地域。 棟数割合では独立住宅が最も多く、次いで集合住宅が多い。 棟数割合では木造(木材が外部に露出した建物)、防火造が約 中山道沿道は商業地域。 住宅、商業、工業が混在する。 65%を占める。 • 一部、行き止まりや狭あい道路などが見られる。 • 首都高速5号線周辺と、東南側は第一種住居地域。 街区の内側に、木造が点在している。 ⑩人口属性-昼間人口指数(町丁目別) ⑨人口属性-65歳以上の高齢者率(町丁目別) ⑧建物属性-建物階数 まち歩きをしましょう 高齢者率 昼間人口指数 1階 地区の地域特性を「鳥の目」で見た後は、まち歩きを 0%以上10%未満 0以上100未満 2階 して、「虫の目」でまちの様子を確認しましょう。 10%以上20%未満 3階 100以上200未満 自宅周辺の「災害時の危険」と「防災上の資源」を見 4階~6階 20%以上30%未満 200以上300未満 つけて「危険・資源マップ」を作り、災害時の応急対応 7階~9階 蓮沼町 蓮沼町 300以上 30%以上 ■ 10階~19階 を検討しましょう。 大原町 大原町 清水町 清水町 宮本町 宮本町 高齢者(65歳以上)率は、板橋区平均(23%)とほぼ同じかそ 1~3階建てで約95%を占める。 昼間人口指数(夜間人口を100とした場合の昼間人口)は、区の • 中山道沿いなどに7階以上の建物が見られる。 平均値(92)より、泉町、蓮沼町は高い。 れより低く、特に大原町が低い。